
memoメモ

最近はGo言語関連で。φ(。.)メモメモ

2013-01-28

JenkinsでEclipse CDT (C++) プロジェクトをビルドする

Jenkins

本エントリーは、*Jenkins*第7回*Jenkins*勉強会で紹介した内容の補足資料です。

JenkinsでEclipse CDT (C++) をビルドする

EclipseでC++を書いている人はおそらくCDT環境を使っていると思います。この環境でJenkins様にお願いして自動ビルドする方法をメモしときます。

ネタ元：[jenkins - integrating an eclipse/cdt-based build into continuous integration - Stack Overflow](#)

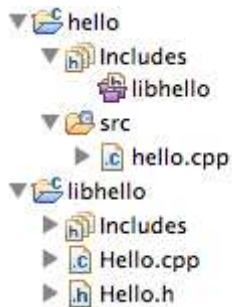
対象

- JenkinsでC++のプロジェクトのビルドを自動化したいと思っている
- Eclipse CDT環境でC or C++をビルドしている
- Eclipseのプロジェクトをまるごとリポジトリへコミットしている

解決策

Eclipse CDTに付属しているヘッドレス・ビルド(Headless Build)を利用します。

プロジェクトが以下のようになっているとします：



hello は libhello をインクルードしているため、libhello → hello の順でビルドします。実施例：

```
$ECLIPSE_INSTALL_PATH/eclipse --launcher.suppressErrors -nosplash -application org.eclipse.cdt.managedbuilder.core.headlessbuild -data workspace -import hello -build libhello
$ECLIPSE_INSTALL_PATH/eclipse --launcher.suppressErrors -nosplash -application org.eclipse.cdt.managedbuilder.core.headlessbuild -data workspace -import libhello -build hello
```

各パラメータの説明：

- \$ECLIPSE_INSTALL_PATH : Eclipseをインストールしたパス
- eclipse : Eclipse本体 (Windows版の人は `eclipsec.exe` を指定してください)
- --launcher.suppressErrors : ポップアップ画面を抑制し、メッセージをコンソールへ出力する
- -nosplash : スプラッシュ画面を抑制する
- -application org.eclipse.cdt.managedbuilder.core.headlessbuild : headless buildの指定
- -data : workspaceとなるディレクトリを指定
- -import : ビルド対象のプロジェクトを指定 (複数指定可)
- -build : ビルド対象(`all` なら全て)

上記の2つのプロジェクトはこちらにアップしておきました：

<https://www.assembla.com/code/eclipse-cdt-jenkins-ci-sample/subversion/nodes/trunk/workspace>

上記の例では、`all` を指定しているので、全てビルドされます。もし `Release` だけで良いという場合は、`-build` に `hello/Release` を指定します：

```
$ECLIPSE_INSTALL_PATH/eclipse --launcher.suppressErrors -nosplash -application org.eclipse.cdt.managedbuilder.core.headlessbuild -data workspace -import hello -build hello/Release
```

このようにして、ビルド対象を限定できます。

ここまでくれば、Jenkinsに慣れている人はもうセットアップに入れると思います。下にJobのサンプルもありますので、そちらも参考にして頂ければと思います。

Jenkinsで自動ビルド

Jenkinsのインストールや、基本設定は、[Jenkins実践入門\(WEB+DB PRESS plus\)](#)などを参考にしてください！

一応、JenkinsのJobのサンプルを以下に置いておきました：

<https://www.assembla.com/code/eclipse-cdt-jenkins-ci-sample/subversion/nodes/trunk/jenkins-sample-job>

これをチェックアウトし、Jenkinsの `jobs` ディレクトリの下に `jobs/jenkins-sample-job` 配置し、Jenkins を起動（再起動）か設定をリロードすればJenkinsのトップページに表示されます：

All +					
S	W	Name ↓	Last Success	Last Failure	Last Duration
		jenkins-sample-job	N/A	N/A	N/A

次に、このJobの設定で、ビルド設定を変更します：

Build

Execute shell

```
Command # set path to eclipse
export ECLIPSE_INSTALL_PATH=path/to/eclipse-cdt

$ECLIPSE_INSTALL_PATH/eclipse --launcher.suppressErrors -nosplash -application
org.eclipse.cdt.managedbuilder.core.headlessbuild -data $WORKSPACE -import $WORKSPACE/libhello -build
libhello/Release
$ECLIPSE_INSTALL_PATH/eclipse --launcher.suppressErrors -nosplash -application
org.eclipse.cdt.managedbuilder.core.headlessbuild -data $WORKSPACE -import $WORKSPACE/hello -build
hello/Release
```

```
export ECLIPSE_INSTALL_PATH=path/to/eclipse-cdt
```

となっているところを、環境のEclipse CDTへのパスへ変更すれば本サンプルを動かすことができます。

あとは、gccのwarningを処理できるように、[Jenkins Warnings Plugin](#)を使うとカンペキですね！

atotto (id:atotto) 8年前



10

0


ツイート

シェア

はてなブックマークでのコメント (7 + 3)

はてなブックマークでコメントする

 [nyoro88](#) あとで読む 2016/06/10 

 [uk-ar](#) EclipseでC++を書いている人はおそらくCDT環境を使っていると思います。この環境でJenkins様にお願いして自動ビルドする方法をメモしときます。ネタ元：jenkins - integrating an eclipse/cdt-based build into continuous integration - Stack Overflow 2013/01/30 

 [atotto](#) 今日の補足資料 2013/01/28 

[すべてのコメントを表示する](#)

[はてなブックマークで確認](#)

関連記事



2015-10-21

ビルドしたバイナリからビルドに利用したGoのバージョン情報を読む
なにができる？ goでビルド済みのバイナリからgoのバージョン情...



2013-05-11

『JUnit実践入門』写経・実践会 in 横浜 #6 (特別編) の準備。
ありがたいことに、『JUnit実践入門』写経・実践会 in 横浜 #6 ...

Profile

[atotto \(id:atotto\)](#)

メモメモ

読者になる

14

My Links

twitter: @atotto

Qiita: @atotto

Github: @atotto

Go言語

Tour of Go 日本語版

Gophersjp/go

Search

記事を検索

Recent Entries

[「ゼロから作るDeep Learning」読んだ](#)[DigisparkとLM61で温度を測る](#)[Raspberry Piに挿せるモータードライバを試す](#)[HTML5 CONFERENCE 2016](#)[第8回ROS勉強会へ行ってきました](#)[Tex Yodaをメンテナンス](#)[ビルドしたバイナリからビルドに利用したGoのバージョン情報を読む](#)[よく使う電源タップ](#)

LinuxからUSB HUBの電源のON/OFFを制御してみる

YAPC::Asia 2015 へ行ってきた #yapcasia

Category

ARM (2)

article (1)

Book (4)

CI (1)

Device (6)

event (6)

Go-Tour (5)

golang (38)

idea (1)

Java (2)

Jenkins (1)

Learning (1)

Linux (9)

Mac (2)

memo (16)

php (1)

redmine (2)

Testing (2)

VM (2)

モノ (1)

Archive

- ▼ 2016 (5)
 - 2016 / 12 (3)
 - 2016 / 9 (1)
 - 2016 / 6 (1)

▶ 2015 (11)

▶ 2014 (10)

[▶ 2013 \(25\)](#)

[▶ 2012 \(21\)](#)

[▶ 2011 \(3\)](#)

[▶ 2009 \(1\)](#)

[▶ 2007 \(1\)](#)

はてなブログをはじめよう！

atottoさんは、はてなブログを使っています。あなたもはてなブログをはじめてみませんか？

はてなブログをはじめる（無料）

はてなブログとは



memoメモ

Powered by Hatena Blog | [ブログを報告する](#)